

## 西日本における転出者の状況

○2017(平成29)年

		転出先						計
		圏域外				圏域内		
		首都圏	中部地方	近畿地方	その他	圏域外計	地元	
所在地	中国地方	27,369人	9,495人	25,655人	30,082人	92,601人	32,671人	125,272人
	四国地方	12,860人	4,375人	15,082人	15,166人	47,483人	13,233人	60,716人
	九州・沖縄地方	67,709人	21,068人	28,613人	31,474人	148,864人	117,809人	266,673人
	計	107,938人	34,938人	69,350人	76,722人	288,948人	163,713人	452,661人
	割合 <sup>※1</sup>	23.8%	7.7%	15.3%	16.9%	63.8%	36.2%	100%

(※1) 転出者452,661人に占める割合

○1971(昭和46)年

		転出先						計
		圏域外				圏域内		
		首都圏	中部地方	近畿地方	その他	圏域外計	地元	
所在地	中国地方	45,096人	18,645人	78,151人	51,032人	192,924人	71,847人	264,771人
	四国地方	23,248人	11,410人	59,611人	24,265人	118,534人	24,741人	143,275人
	九州・沖縄地方	115,789人	68,878人	134,444人	59,006人	378,117人	173,795人	551,912人
	計	184,133人	98,933人	272,206人	134,303人	689,575人	270,383人	959,958人
	割合 <sup>※2</sup>	19.2%	10.3%	28.4%	14.0%	71.8%	28.2%	100%

(※2) 転出者959,958人に占める割合

(出典) 住民基本台帳人口移動報告(総務省統計局)

(注釈) 西日本とは、中国地方、四国地方及び九州・沖縄地方のこと。

○2017年における西日本在住者の圏域別転出人数の割合(上表、点線の丸)は、1971年に比べ、【首都圏】、【圏域外その他】、【地元】で増加している一方、【中部地方】、【近畿地方】では減少しており、特に【近畿地方】は減少率が大きくなっている。

<首都圏>1971年:19.2% → 2017年:23.8%(+4.6ポイント)

<中部地方>1971年:10.3% → 2017年:7.7%(-2.6ポイント)

<近畿地方>1971年:28.4% → 2017年:15.3%(-13.1ポイント)

<圏域外その他>1971年:14.0% → 2017年:16.9%(+2.9ポイント)

<地元>1971年:28.2% → 2017年:36.2%(+8.0ポイント)